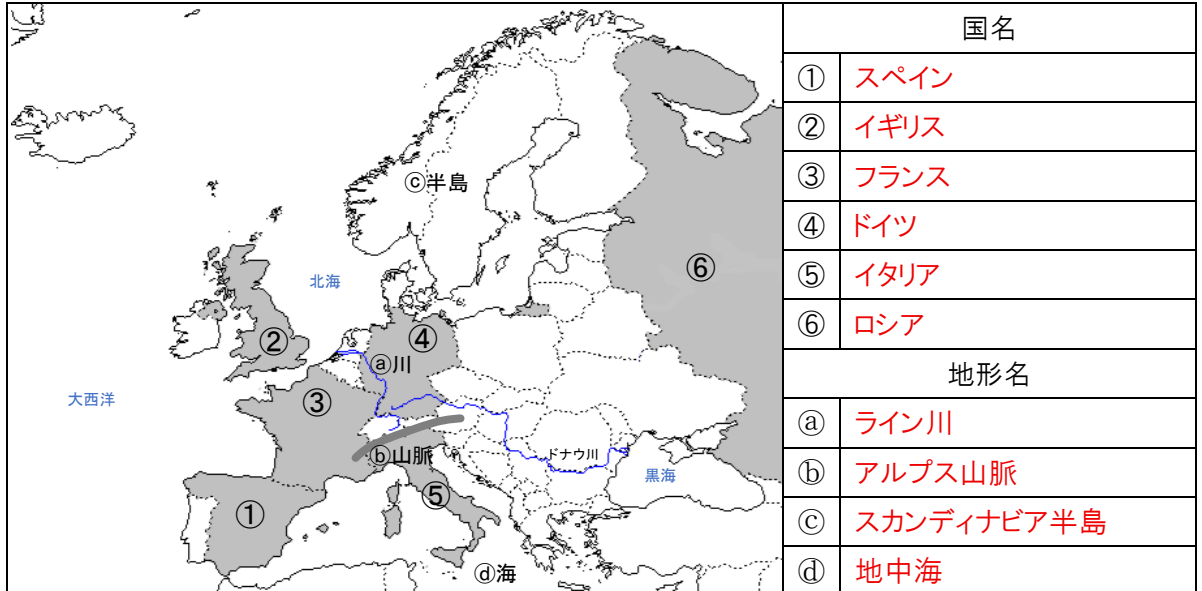


# 1 ヨーロッパ州の自然環境

## ○自然環境の特徴



ユーラシア大陸の西部：西は大西洋、南は( 地中海 )に面し、中央に( アルプス山脈 )が連なる

アルプス山脈の北側：東ヨーロッパ平原など、なだらかな土地が広がる

→( ライン川 )やドナウ川などの( 国際河川 )が流れ、河川の多くが運河で結ばれている

※( 国際河川 )とは、複数の国の領域や国境を流れ、外国の船が自由に航行できる河川のこと

アルプス山脈の南側：平野が少なく、流れが急な河川や火山が多い

ヨーロッパの北部：スカンディナ비아半島に( フィヨルド )がみられる

※( フィヨルド )とは、氷河の<sup>しんしょく</sup>侵食作用によってできた谷に、海水が入り込んでできた入り江のこと

## ○気候の特徴

ヨーロッパ州の気候：高緯度に位置するが、冬でも温暖

暖流の( **北大西洋海流** )が大西洋を北上している  
上空を( **偏西風** )が吹いている

※( **偏西風** )とは、西から東に向かって一年中吹く風のこと。北緯・南緯ともに 30 度から 60 度付近の地域で吹く

大西洋や北海に面した地域：西岸海洋性気候

地中海沿岸の地域：地中海性気候

→夏は乾燥して晴天が続くため、リゾートが発展

北極圏や東ヨーロッパなど：亜寒帯(冷帯)

→北極圏の地域では、( **白夜** )と呼ばれる現象がみられる

※( **白夜** )とは、高緯度地方の夏にみられる太陽が沈まない薄暗い夜のこと

<ヨーロッパ州の主な都市の雨温図>

